



水と緑のパートナー

みどり
水土里ネット

ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地
秩父別土地改良区

■発行者：理事長 小西 梅太郎



平成 26 年 8 月 29 日に行なった、秋の水天宮祭並びに断水式の様子

も く じ

理事長再選のご挨拶	2 P
役員改選のご紹介	3 P
総代改選のご紹介	4 P
第 1 回臨時総代会・監査報告書	5 P
平成 25 年度収支決算書	6 P
平成 25 年度財産目録・事業計画書	7 P
国営農地防災雨竜川下流地区提案活動	8 P
大雨による滝の上頭首工、8 丁目頭首工の様子	9 P
草刈り共同事業並びに草刈りボランティア	10 P
名誉町民並びに瑞宝双光章受章	11 P
土地改良区からのお願い	12 P

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



理事長再選のご挨拶

理事長

小 西 梅太郎

早生品種ではすでに刈り取りがスタートしましたが、組合員皆様にはご健勝でお過ごしのことと存じます。さて、今年は春先の長期予報で北冷西暑と発表され、出来秋が大変心配されましたが、水稻は、全国の作況指数 102、道内では 105 と報道されております。価格の心配は残りますが、農家にとりましては 4 年連続の豊穰の秋は大変嬉しいものであります。しかしながら異常気象とも言える自然災害は、全国各地を襲い尊い人命や、財産に多大な被害をもたらしました。当地区も 8 月 5 日の豪雨で、雨竜川が増水し、北いぶき全体では 77 ha、改良区内でも 9 名、16 ha の水田が冠水しま

した。被災されました皆様には心からお見舞い申し上げます。さてこの度、高鶴前理事長、大西元監事が名誉町民に、高崎元副理事長が瑞宝双光章受章の栄に浴されました。私共の誇りとするところであり、心からお祝い申し上げますと共に、ご健勝でご活躍されます様、ご祈念申しあげる次第でございます。今年、当区役員、総代の任期満了による改選年であり、4 名の役員と 20 名の総代さんが勇退されました。顧みますと任期中は、創立 100 周年記念式典を始め、記念事業として水天宮の移転建立など、一連の関連事業や各種事業も滞りなく実施する事ができました。勇退された

皆様には長年にわたる改良区運営に、多大なご貢献をいただき深甚なる感謝を申し上げます次第であります。また、第 1 回臨時総代会が 7 月 11 日開催され、新役員の承認をいただき、14 日開催の互選会議におきまして、再度理事長を仰せつかりました。もとよりその器ではございませんが、役職員始め、組合員皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げる次第であります。今年度のかんがいに関しては早くから朱鞠内ダムからの放流を受け、心配しておりましたが、その後雨もございまして最後まで通水することができました。関係各位のご協力に心からお礼

を申し上げます。事業につきましては、当区第 4 次土地改良長期計画の促進と、国営総合農地防災事業雨竜川下流地区（8 丁目頭首工）全体実施設計の予算確保、29 年着工に向けまして強力な要請運動をいたします。今までお世話になりました皆様、重ねて感謝申し上げます、今後ともご指導いただきますようお願い申し上げます。

当面する農業情勢につきましては、対外的にも、国内的にも全く予断を許さない状況であります。したが、地域を守る、生活を守る事は、我々の使命であり、今後ともしっかりと暴走は監視すべきであります。

以上、所感の一端を申し上げ、結びに組合員皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申しあげまして、意は尽くしませんが、再選のご挨拶といたします。

役員改選 『よろしくお願い申し上げます』

去る7月11日開催の第1回臨時総代会において、7月31日任期満了に伴う役員改選が行われ、全会一致をもって理事7名、監事3名が選任されました。

その後、7月14日に理事長等互選会議を開催し次のとおり第19期役員体制がスタートいたしました。

組合員各位におかれましては、今後ともより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

また、今期をもってご勇退されました植田利幸副理事長（3.6期）、吉田徹代表監事（2期）、小西喜明監事（3期）、前田靖理事（2期）の4氏におかれましては、それぞれの立場で大変ご苦勞いただきましたことに重ねて感謝申し上げます。なお、土地改良区は4

氏のご功績を称え、11月上旬に予定しております新総代による第2回臨時総代会の席上で、土地改良事業功労者表彰を行います。

秩父別土地改良区第19期役員 (自平成26年8月1日～至平成30年7月31日)

理 事 長	小西梅太郎	南管理区 (再 任)
副 理 事 長	境 谷 博 之	日の出管理区 (前 理 事)
上 席 理 事	佐 藤 克 行	小藤管理区 (前 理 事)
理 事	那 須 教 資	東管理区 (再 任)
理 事	福 島 聡 宏	北部管理区 (新 任)
理 事	有 馬 勇	新千代管理区 (新 任)
理 事	藤 原 賀 津 雄	西栄管理区 (新 任)
代 表 監 事	山 田 憲 正	新盛管理区 (前上席理事)
監 事	那 須 正 利	協栄管理区 (再 任)
監 事	熊 谷 勝	中央管理区 (新 任)



(敬称略)

佐藤克行
福島聡宏

山田憲正
有馬 勇

藤原賀津雄
小西梅太郎

那須正利
境谷博之

熊谷 勝
那須教資

◆新総代のご紹介 35 人◆

(任期：平成 26 年 8 月 31 日～平成 30 年 8 月 30 日)

本年は、秩父別町選挙管理委員会管理のもと、8 月 30 日任期満了に伴う総代選挙が実施され、無投票により次の方々が総代に就任されました。

なお、新総代による第 2 回臨時総代会を 11 月上旬に開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

【各選挙区の選挙長と同職務代理を務める各役員】



【8 月 18 日、秩父別町役場総代立候補会場にて、立候補届を提出する組合員】

第 1 選挙区(定員:14人)		第 2 選挙区(定員:10人)		第 3 選挙区(定員:11人)	
氏 名	所属管理区	氏 名	所属管理区	氏 名	所属管理区
1 池 川 和 志	東 (再)	15 高 崎 省 悟	新 盛 (新)	25 宮 野 芳 則	新 千 代 (新)
2 青 木 良 司	東 (新)	16 篠 田 隆 紀	新 盛 (再)	26 藤 原 博 美	新 千 代 (新)
3 斉 藤 吉 仁	東 (新)	17 板 垣 誠	新 盛 (新)	27 馬 場 勇 二	新 千 代 (新)
4 石 塚 浩 史	協 栄 (新)	18 安 藤 敏 之	南 (再)	28 堀 田 高 司	中 央 (新)
5 石 黒 忠 則	協 栄 (再)	19 藤 井 雅 明	南 (再)	29 水 本 雅 英	中 央 (新)
6 多 田 由 紀 博	協 栄 (再)	20 高 橋 裕 治	南 (新)	30 國 兼 幸 一	中 央 (新)
7 和 泉 康 宏	日 の 出 (再)	21 小 鷹 勉	南 (再)	31 長 田 勲	中 央 (再)
8 宮 本 義 治	日 の 出 (新)	22 古 川 多 喜 男	西 栄 (再)	32 清 水 泰 博	小 藤 (再)
9 越 智 利 政	日 の 出 (再)	23 佐 崎 雅 俊	西 栄 (新)	33 鵜 飼 辰 徳	小 藤 (新)
10 小 林 清 孝	日 の 出 (再)	24 佐 崎 正 敬	西 栄 (新)	34 高 橋 成 明	小 藤 (新)
11 河 瀬 晋	北 部 (新)			35 向 井 敏 則	小 藤 (再)
12 田 丸 政 彦	北 部 (再)				
13 松 永 徹	北 部 (新)				
14 岡 内 孝 浩	北 部 (新)				

臨時総代会

(平成 26 年 7 月 11 日開催)

平成 26 年度第 1 回臨時総代会を、7 月 11 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代総数 35 名中、34 名の総代の出席を得て、議長に第 3 選挙区の向井敏則総代を選出、議事録記名人に第 1 選挙区の石黒忠則総代と第 2 選挙区の川上徳嗣総代を指名し、平成 25 年度収入支出決算外 7 案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後 3 時 50 分に閉会しました。

議案第 5 号 平成 27 年度全体実施設計着手（予定）の国営総合農地防災事業「雨竜川下流地区」について
議案第 6 号 平成 27 年度全体実施設計着手（予定）の国営総合農地防災事業「雨竜川下流地区」の維持管理について
議案第 7 号 役員の選任について

議案第 1 号 平成 25 年度収入支出決算の承認について
議案第 2 号 平成 25 年度財産目録の承認について
議案第 3 号 平成 25 年度事業報告の承認について
報告第 1 号 監事の監査報告について
議案第 4 号 平成 26 年度第 1 回収入支出補正予算について



議長に向井総代が選出されました

監査報告書

秩父別土地改良区定款第 21 条の規定により、平成 25 年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成 26 年 7 月 11 日

秩父別土地改良区
理事長 小西 梅太郎 殿

秩父別土地改良区
代表監事 吉田 徹
監事 小西 喜明
監 那 須 正 利

記

1. 監査した年月日 平成 26 年 6 月 23・24 日
2. 監査の対象とした期間 平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 5 月 31 日
3. 監査の結果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
- ②事業の状況 道営経営体育成基盤整備事業各地区は計画どおり順調に施行され、平成 19 年度に着工した北部地区は平成 25 年度をもって完了いたしました。
また、農業体質強化基盤整備促進事業暗渠排水工事、施設維持管理事業、一定要件農道維持管理受託事業についても適正に施行されております。

(2) 財務に関する事項

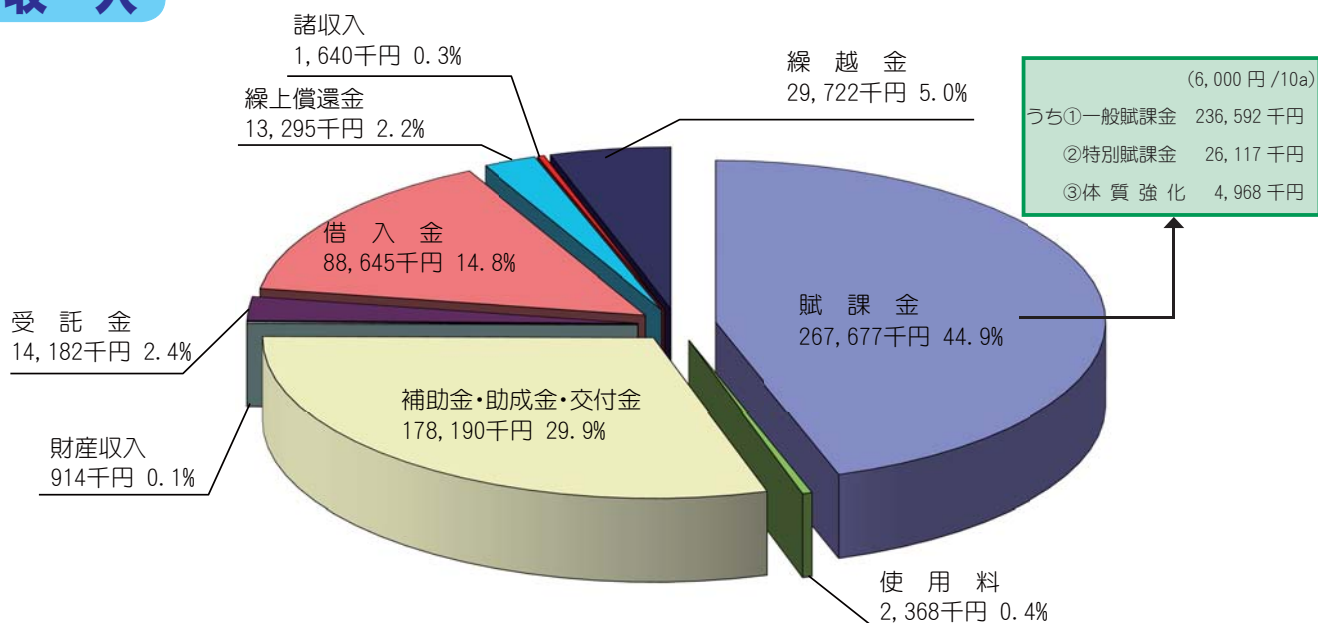
- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。
また、一般賦課金、特別賦課金及び農業体質強化基盤整備促進事業特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

平成 25 年度 収入支出決算

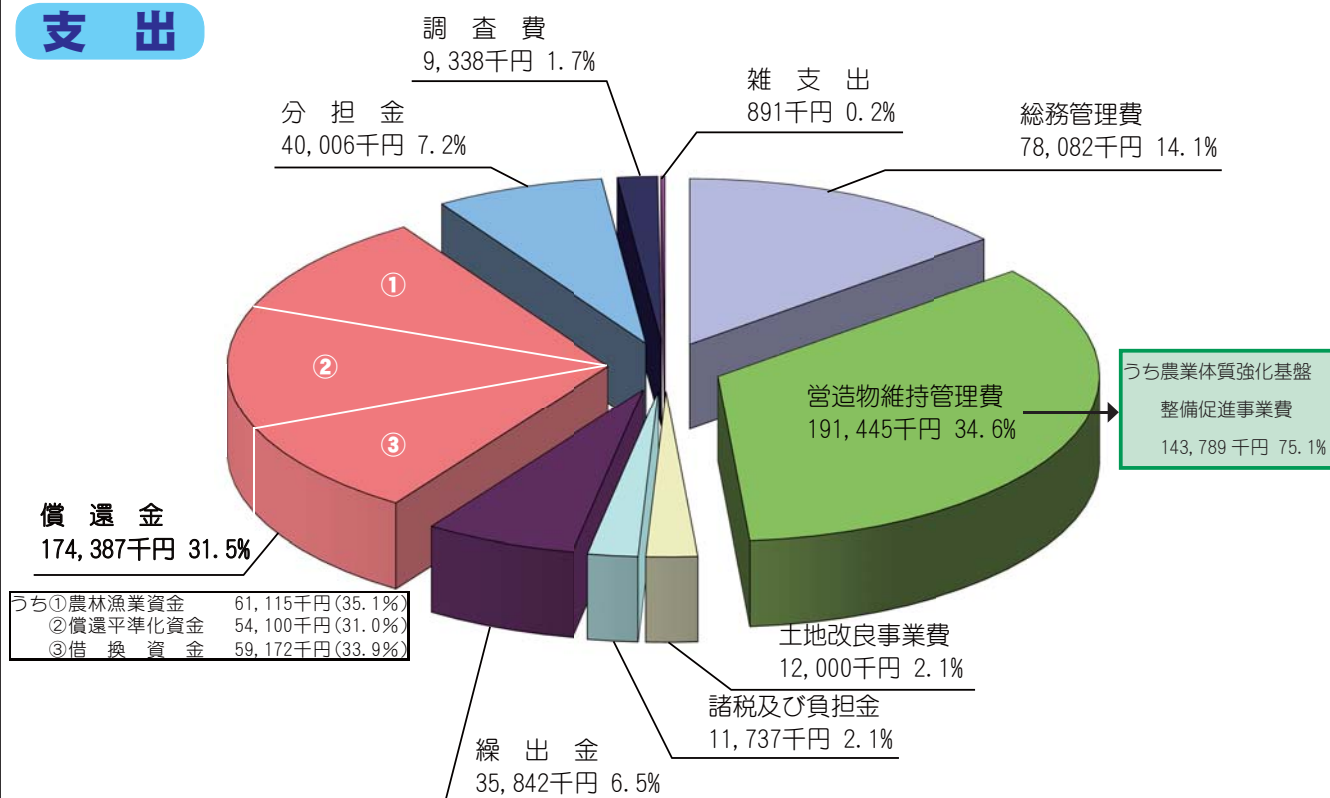
— 収入決算額 5 9 6 , 6 3 3 千円 —

収 入



— 支出決算額 5 5 3 , 7 2 8 千円 —

支 出



平成 25 年度 財 産 目 録

摘 要		金 額	摘 要		金 額
【 資 産 】		円			円
〈 流 動 資 産 〉		43,966,757	建 物		63,015
現金及び預金		42,904,757	器材置場	63,015	
現 金	41,016		建物附設物		10,628,650
預 金	10,863,741		暖房給排水衛生設備	7,350,000	
一部繰越金	32,000,000		電気設備	2,937,650	
前 払 金		1,062,000	電話設備(交換機)	341,000	
適正化事業 37期生(東山第一・三揚水機場)	738,000		〈 備 品 〉		48,507,164
37期生(八丁目揚水機場)	324,000		車両・機械		18,888,451
〈 特 定 資 産 〉		622,482,335	事務用機械器具		22,716,388
基 本 財 産		326,183,406	事業用機械器具		6,902,325
備荒積立金	156,242,151		資 産 合 計		725,923,990
事業積立金	54,412,095				
事務所敷地	26,840,808		【 負 債 】		円
事務所建物(事務所・倉庫・車庫)	87,835,535		〈 長 期 負 債 〉		円
山林(保安林)	852,817	294,984,929	農林漁業資金借入残高 228件		1,573,400,277
積 立 金			(利息 115件 25,042,051)		1,083,497,460
役員退任功労金積立金	7,300,871		借換資金借入残高 7件		334,552,817
退職給与引当積立金	69,279,508		(利息 7件 27,285,573)		
決済金積立金	14,383,715		償還平準化資金残高 23件		155,350,000
道営負担金償還準備積立金	204,020,835		〈 短 期 負 債 〉		101,687,254
出 資 金		1,314,000	役員退任功労金必要額		6,691,672
北海道信用農業協同組合連合会	630,000		職員退職手当必要額		80,611,867
農林中央金庫	90,000		地区除外等決済金積立額		14,383,715
北いぶき農業協同組合本所	244,000		負 債 合 計		1,675,087,531
北海道土地改良事業団体連合会	350,000				
〈 固 定 資 産 〉		10,967,734			
土 地		276,069			
山林・雑種地	276,069				

平成 25 年度 事 業 報 告

事 業 名	地 区 名	総 量		前年度まで		事業量	本 年 度 事 業 費 (千円)					翌年以降	
		事業量	事業費 (千円)	事業量	事業費 (千円)		補助金 (国・道費)	PU等負担額	公庫借入金	自己資本	計	事業量	事業費 (千円)
道営 農地整備事業 (経営体育成型)	北 部	区画整理 102.9ha	1,384,000	区画整理 89.8ha	1,303,900	区画整理 13.1ha	70,088	1,986	8,025	(円) 865	80,100	平成25年度完了	
	東 山	区画整理 101.2ha	2,002,780	区画整理 94.6ha	1,717,472	区画整理 6.6ha	147,270	1,124	19,913	(円) 1,067	168,308	付帯工	117,000
	筑 北	区画整理 105.0ha	1,284,764	区画整理 87.7ha	1,073,827	区画整理 9.9ha	117,440	5,119	11,529	(円) 129,429	134,217	区画整理 7.4ha	76,720
農業体質 強化基盤 整備促進 事業	秩父別	暗渠排水 74.8ha	136,658			暗渠排水 74.8ha	112,260		24,397	(円) 500	136,658		
	小 藤	水路改修 L=35m	3,203			水路改修 L=35m	1,155			2,048	3,203		
維持管理	幹 線	各幹線	15,924			各幹線				15,924	15,924		
		草刈	2,331			草刈				2,331	2,331		
	支派線	34箇所	5,746			34箇所				5,746	5,746		
	農道補修	11路線 2,656m	2,021			11路線 2,656m				(受託金) 2,021	2,021		
計			4,837,427		4,095,199		448,213	8,229	63,864	28,202	548,508		193,720

雨竜川下流地区 国営総合農地防災事業提案活動

7 月 3 日・4 日の両日、同事業促進期成会長の小西理事長、同副会長植田副理事長は、神薮武町長に同行いただき、吉川農林水産副大臣、横山農林水産大臣政務官や国土交通省北海道局、農林水産省農村振興局各幹部に、現在調査地区である国営雨竜川下流地区の平成 27 年度全体実施設計移行に向けての提案（要望）活動を行いました。

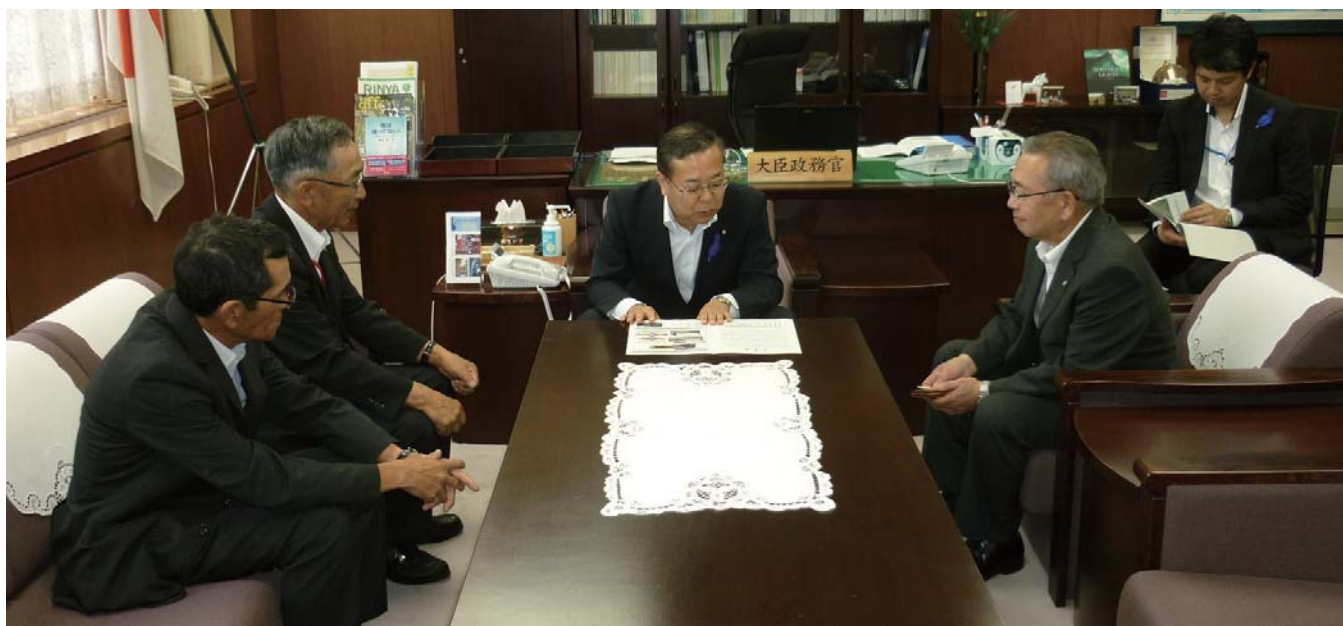
八丁目頭首工においては、近年の洪水等による自然状況の変化に起因して、頭首工下流部の河床洗掘が進行し、洪水時には頭首工が転倒するおそれが生じております。

今年も 8 月 4 日から 6 日未明にかけて襲った大雨により、秩父別町は雨竜川流域の水田 16ha が水をかぶりましたが、最近ゲリラ豪雨が多発しております。

当区の基幹水利施設である八丁目頭首工の機能回復に向けて、早期の改修が期待されるところであります。



吉川副大臣（上）横山政務官（下）に「国営雨竜川下流土地改良事業に関する提案書」を説明する神薮町長・小西理事長・植田副理事長（農林水産省にて）



8 月 4 日から 6 日未明にかけて襲った大雨



8 丁目頭首工の様子（上）、滝の上頭首工の様子（下）



『田んぼダム』実施活動

8 月 4 日から 6 日未明にかけて襲った大雨により、空知地方に大雨洪水警報が発令されました。この状況を踏まえ土地改良区は、5 日早朝に秩父別町と農地・水秩父別町活動組織（山崎拓士代表）と連携し、組合員各位に「田んぼダム」実施のお願いを緊急通知しました。

田んぼダムは、水田が持っている洪水緩和機能を人為的に高めることで大雨が降った時に雨水を水田に一時的に貯留し、田んぼダム下流の農地や住宅地の洪水被害を軽減するのが目的ですが、農家の自発的な取り組みで地域の浸水防止効果を狙ったものではありません。

秩父別町活動組織では、事業計画として水田貯留機能増進計画を定め大雨による被害を未然に防ぐために、水田の貯留機能を活かした活動を地域全体で行うことを目標としました。

ここ数年、短時間に局地的な大雨が降る集中豪雨が多発しております。田んぼダム実施活動は悪天候での作業になることが多いので、事故には十分注意されてご協力をお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

草刈共同 事業実施

本年も 6 月 18 日と 7 月 18 日の 2 回にわたり、管理区長を先頭に関係組合員の皆様方に出役していただき、水土里 ネットちっぷべつが管理する幹線用水路敷地（総延長約 80 km）の草刈共同作業を実施していただきました。

組合員の皆様方におかれましては、無事に終わることが出来ましたが、ことに対し、感謝申し上げます。ご苦労様でした。



草刈りボランティア活動に感謝！

秩父別町内の北垣建設工業(株)・興和建设(株)・寺迫工業(株)・高村電気(株)・(株)Mz 原田秩父別営業所の 5 社と妹背牛町内の妻神工業(株)・青木建設(株)の 2 社、新十津川町内の(株)遠藤組の計 8 社が、今年もボランティア活動で共同事業と連携し、当区が管理する東山貯水池と 8 丁目幹線用水路敷地の草刈りを実施しました。

この 8 社によるボランティア活動は、平成 21 年から行われておりますが、年々組合員が減少し施設の維持管理に危機感を感じる現状において、このボランティア活動に心より敬意と感謝を申し上げます。



（8 社を代表し、理事長から感謝状を贈呈された北垣建設（右）と興和建设（左）） （東山貯水池草刈ボランティア活動）

高鶴光雄前理事長 名誉町民章 受章 大西章允元監事 高崎馨元副理事長 瑞宝双光章

この度、当土地改良区名誉組合員高鶴光雄様（前理事長）、元監事大西章允様が、名誉町民章を受章、また功労組合員・退任役員等親睦会会長高崎馨様（元副理事長）が瑞宝双光章を受章され、それぞれ北いぶき農業協同組合本所大ホールで、受章記念祝賀会が開催されました。

三氏は大勢の方々から祝福され、「この栄に浴したのも皆様よりの温かいご指導、ご懇情の賜」とお礼を述べられました。

お三人のご慶事は、まさに土地改良区の誇りであります。

今後とも、健康に十分留意されましてご活躍されますよう、ご祈念申し上げるところであります。



名誉町民章を同時に受章された左から高鶴光雄様、大西章允様（元組合長）、松本徳一様（前町長）



瑞宝双光章を受章された高崎馨様と奥様

秋の水天宮祭 並びに断水式挙行

秋の水天宮祭と断水式を 8 月 29 日、滝の上水天宮で行いました。

当日は、残暑厳しい陽射しの中、秩父別町渋谷副町長、北いぶき農業協同組合篠田組合長などのご来賓のほか、関係者 41 人が出席（表紙写真）。秩父神社黒田宮司により滝の上水天宮での神事を行った後、小西理事長の合図で滝の上頭首工取水ゲートを開扉、地区内 1 市 3 町、4、000 ha にわたるかんがい事業も事故もなく終了することが出来ました。

小西理事長は「今年の通水については、早くから朱鞠内ダムからの放流をうけており、8 月の通水を心配しておりましたが、月始めの降雨もあり無事過ぎすことが出来ました。このまま行きますと 4 年連続の大豊作、価格の心配はありますが農家にとりましては大変喜ばしいことであります。」と挨拶し、来賓を代表して渋谷副町長と篠田組合長から祝辞を頂戴しました。

秩父別とんでんまつり むかで競争参加！

8 月 3 日、開村 120 年記念第 37 回秩父別とんでんまつりが開催され、毎年恒例の「むかで競争大会」に、8 月 1 日就任したばかりの当土地改良区第 19 期役員も参加し、大会を盛り上げました。



土地改良区からのお願い：

組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動（売買、賃借等）
- ◎経営移譲
- ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更
- ◎公共用地買収、宅地化等による転用

農地転用決済金について

地区内にある農地を他の目的に転用又は公共事業等で買収された場合は、土地改良区に農地転用等の通知を提出すると共に、地区除外決済金を納入しなければなりません。

土地改良施設を大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいます。用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して利用されるよう、お願いいたします。